

AOI通信

春号
2010 SPRING
No.57

静岡音楽館俱楽部情報誌 AOI Information Magazine



ほら、街の片隅で口笛のメロディが、生まれた。
また新たな音楽が芽吹きはじめる。
音楽が降り積もった街にも
降り積もった落ち葉の生まれ変わりであるように
これまでとは違う色味を帯びてはじめている。
馥郁たる森の土が

新しい胎動を感じる季節。

河の流れも、風の匂いも

インタビュー Interview with Ichiro NODAIRA

野平一郎

(作曲家・ピアニスト・静岡音楽館AOI芸術監督)

知ってる? AOI

コンサートレポート
ロンドン響プラス・クインテット

AOIゆかりのアーティスト
富田真由香さん 村松里恵さん、美奈さん

野平一郎

Ichiro NODAIRA



今年で開館15周年を迎える

静岡音楽館AOI。

その芸術監督である野平一郎氏は

2代目の芸術監督として6年目になる。

節目となる今年度のAOIについて、

そしてご自身のAOIへの想いを

語っていただいた。

野平一郎(作曲家・ピアニスト・静岡音楽館AOI芸術監督)

1953年生まれ。東京芸大、同大学院修士課程を修了後、78年、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学ぶ。卒業後も、各講習会やイティネラール、IRCAMにおいて、電子音響音楽やコンピュータ音楽を学ぶ。ピアニストとしては、内外の主要オーケストラにソリストとして数多くの初演に携わる一方、名手たちと共に演奏、伴奏、室内楽奏者としても活躍。作曲家としては、4曲のフランス文化庁委嘱作品をはじめ、数多くの委嘱作品があり、著名なアンサンブルやソリストたちによって演奏、放送され、主要作品はアンリ・ルモワヌ社(パリ)より出版されている。その多彩な活動により各方面から多大な評価を受けている。武井賞(90年)、第13回中島健蔵音楽賞(95年)、第44回尾高賞、第46回芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞(96年)、第35回サントリー音楽賞(2004年)、第55回芸術選奨文部科学大臣賞(2005年)を受賞。90~2002年、東京芸大助教授。2005年より静岡音楽館AOI芸術監督。



開館15周年を迎えて

静岡音楽館AOIは今年で開館15周年を迎えます。昨年度は地域における文化・芸術活動に対する功績を認められ、「地域創造大賞(総務大臣賞)」を受賞しました。これまでの成果を踏まえて私はこれからAOIのあるべき姿として3つの姿をイメージしています。

ひとつは、前芸術監督からのポリシーでもあった音楽の多様性を尊重するホールであること。クラシック中心のホールではありますが、それだけに留まらず、音楽の多様性を尊重し、幅広いジャンルの音楽を上演していきたいと考えています。ふたつめはジャンルだけでなく音楽の生まれた年代にも多様性を持って、新旧の作品を上演するホールでありたいということ。私自身が作曲家ですので、現代における音楽の状況を明確にしておきたいという気持ちがあります。そして3つめは、AOIを学ぶ機会と発表の機会の多いホールにしたいということです。若い人のクラシック離れが指摘される昨今、若者向けのコンサート企画はもちろん、様々な講座やオーディションを通じて「音楽を聞くこと」「演奏すること」両方の場を提供していきたいと考えています。特に、子どもたちに向けた企画はまずは音楽を好きになってもらうことを目指しています。楽しみながら幅の広い芸術活動を行い、将来的な人材を育てることを目標にしています。

2010年のコンサートシリーズでは

今年度のコンサートシリーズのテーマは「シューマン」そして「古と今」。まず生誕200年を迎えるシューマンには、焦点を当てつつも、他のホールにはできないようなことをやろうということで、2日間に渡ってシューマンの交響曲を全曲お届けするほか、今年の様々なコンサートの中でシューマンの曲を取り上げていきます。少し注意していただければ、様々なコンサートでシューマンを耳にする機会があるはずです。

また「古と今」のテーマでは、古の世界を再現する「奥州平泉・毛越寺の法会」を上演したり、「驚異!5台のピアノの競演」で現代音楽の真骨頂を聴かせてもらうなど新旧取り混ぜた試みを行います。



そして「子どものための弦楽四重奏」では、AOIのレジデンス・クワルテットによるベートーヴェンから、文楽まで、国やジャンルを超えた様々な音楽をお届けします。若い人たちの育成はAOIの企画に通底するテーマでもあります。私は子どもたちには、難解といわれるものでも素直に聴ける感性があると思っていますので、とにかくさまざまなものをこだわりなく聴いて欲しいし、そういう機会をたくさん用意したいと思います。さらに2年目を迎えた「ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ

選集」では、7月にファルジ・サイのピアノ・リサイタル、10月にスタンリー・ホッホランドによるフルテピアノ・リサイタルを上演。才能溢れる2人のアーティストによるベートーヴェンと、ホッホランドの使う初期型ピアノのフルテピアノの音色で、楽器の新旧も楽しめます。

私とAOI

静岡音楽館AOIの芸術監督に就任して5年が経ちました。開館当初から企画会議委員も務めていましたので、AOIとは芸術監督就任前から関わりを持たせてもらっていました。ですからAOIは自分の経験の一部としてなくてはならないものであることはもちろん、芸術監督になつてからはこれまで以上に音楽活動を通じて文化を育していくことについて考えなくてはいけなくなりました。ひとつひとつのコンサートについて、どんな人に出演してもらい、何を演奏してもらうのか…音楽を知り、それを踏まえて何をどう演奏するのかを考えることは、自身の音楽活動にとって、切っても切れない大切な一部分になっています。

また私のAOIでの使命でもあります、よい聴衆、音楽が好きな人をとにかく増やしていくことです。私が望むところは、好きな作曲家や好きな演奏家以外は聴かないという偏った聴き方ではなく、このホールに通つて音楽そのものを楽しめる人を増やしたいということなのです。難しい局面にある現代社会において、包括的な視点を持つことはとても大切で、それは音楽活動や音楽鑑賞においても同じです。時代やジャンルにこだわらず、新しい試みも、古い伝統の音楽も受け入れて、専門に偏らず、型にはまらない中で音楽を楽しんだり学んだりできるような場であり続けたいと思っています。

お得なセット券あります! check! 最終ページ

**ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ選集Ⅲ
ファジル・サイ ピアノ・リサイタル**

7/3(土) 18:00 開演(17:30 開場)

全指定4,000円(会員3,600円、22歳以下1,000円)

R.シューマン:アベックの名による変奏曲 op.1

F.シューベルト:ピアノ・ソナタ第18番《幻想》ト長調 op.78, D.894

L.v.ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第32番 ハ短調 op.111

「鬼才!天才!ファジル・サイ!」と喝采された彼の手により、ベートーヴェンの晩年の超越が、生き生きと甦る。



**ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ選集Ⅳ
スタンリー・ホッホランド
フルテピアノ・リサイタル**

10/29(金) 19:00 開演(18:30 開場)

全指定4,000円(会員3,600円、22歳以下1,000円)

L.v.ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第8番《悲愴》ハ短調 op.13

第15番《田園》ニ長調 op.28 ほか



ベートーヴェンの時代の音が第一人者ホッホランドの演奏で蘇る。

知ってる?AOI

どこでもAOI

2009
11/11 訪問

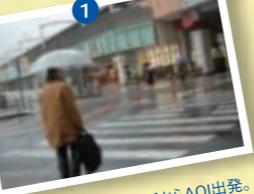
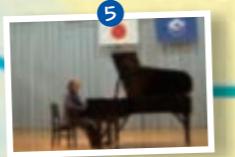
「野平一郎 ピアノ・ミニ・コンサート」

静岡市立蒲原東小学校 体育館

AOIでは、次代を担う子どもたちに、幼い頃から身近に良質な音楽と接してもらうため、音楽普及活動に取り組んでいます。「どこでもAOI」は、世界的ピアニストであり作曲家でもある当館芸術監督、野平一郎が、静岡市内の小学校に出向き、その学校のピアノを使ってミニ・コンサートを開催する企画です。昨年11月に、静岡市立蒲原東小学校を訪問したときの模様をお伝えします。

演奏曲目

野平一郎：《音の旅》よりはじめ、子守唄、汽車の旅、メリーゴーラウンド
B.バルトーク：ミクロスコモス より《オステイナート》
F.ショパン：ワルツ《小犬のワルツ》 op.64-1
ワルツ 奏ハ短調 op.64-2
W.A.モーツアルト：ピアノ・ソナタ K.331 より 第3楽章（トルコ行進曲）
武満徹：ピアノ・ディスタンス
C.ドビュッシー：《子供の領分》



10時20分、子どもたちが統一で会場入り
インフルエンザ対策で全員マスク着用です。

さあ、野平先生をお呼びしましょう!
せんせい!

10時40分本番開始。学校のピアノからこんな音が出るなんて!

児童からお礼の言葉と
花束の贈呈です。

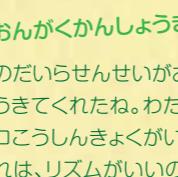
小学生からお便りをいただきました。

のだいらせんせいへ たらさちより(1年)

わたしは、ピアノをならしているので、れんしゅうをして、のだいらせんせいくらいにひけるようにがんばります。こだのワルツが、とてもすごいと、おもいました。トルコこうしんきょくも、すごいとおもいました。ゆびがすごく、はやくうごいていてすごかったです。



担当の久保田先生も一緒に。
お疲れ様でした!



おんがくかんじょうきょうしつ こながいなぎさ(1年)

のだいらせんせいがおんがくかんじょうかいに、きよううしてくれたね。わたしがいいとおもったのは、トルコこうしんきょくがいいきょくだとおもいました。それは、リズムがいいのと、きれいなおとだったよ。のだいらせんせいは、きてくれてうれしかったよ。



野平一郎先生へ 岡田英都(4年)

野平一郎先生はピアノをすごいまく使ってますね。ぼくは、きいて「音ってすごいんだな」と思いました。一番きれいな曲は、汽車の旅です。とってもよくて汽車に乗っていること汽車が動いているのをイメージして聞いていました。すごいと思ったのは、もう一つあります。子犬のワルツです。むずかしい曲なのにひけるからびっくりしました。最後は「ピアノの音ってきれいだな」と思いました。



野平一郎さんへ 萩原花歩(3年)

わたしは、一ろうさんのメロディーは、美しいと思います。わたしは、「このきょく聞いたことある!」と思いましたが、「でもリズムかんがちがう。」とそう思ったわたしは、もっと耳をすまして聞くとリズムかんがやっぱりちがいました。わたしは一ろうさんにあこがれています。一ろうさんのえんそうを聞いて、もう一つきました。さいしょ寒かったのに一ろうさんのえんそうを聞いたら、だんだん温かくなっていました。やっぱり一ろうさんのひきょくはひみつがいっぱいでした。また東小学校でひみつのきょくをピアノでひきにきてください。

平成22年度の開催校については、4月に募集を開始します。
静岡市内の小・中学校にご案内いたします。ぜひご応募ください!

AOIが開催するコンサートは「コンサートシリーズ」だけではありません!
今回は、AOIがホールを飛び出して皆さんにお届けする
コンサート企画をご紹介します。

野平先生、指慣らしをしながらAOI出発。
あいにくの雨の中、静岡駅へ。

新蒲原駅からほど近い
学校に到着。

おしゃれで素敵なお多校長先生と。

雨音で小さな音が届かない
急遽ピアノを舞台から降ろすことにして…

会場の体育館です。
早速リハーサル。

調律師さんは朝から入念に
ピアノをチェック。

10時40分本番開始。学校のピアノからこんな音が出るなんて!

お話を熱心に聞いています。

児童からお礼の言葉と
花束の贈呈です。

10時40分本番開始。学校のピアノからこんな音が出るなんて!

お話を熱心に聞いています。

静岡音楽館AOI&生涯学習センター連携事業

告井延隆コンサート

「アコースティックギター1本でビートルズ!」

11月28日(土)駿河生涯学習センター 健康文化交流館 来・て・こ

静岡音楽館AOIでは、市内の生涯学習センターとの連携事業にも力を入れており、今年度は各地で5公演を開催しました。ここでは、AOIのコンサート2/5(金)「ハイパー・ビートルズ」に関連して、11/28(土)に開催されたコンサートの様子をご紹介します。

出演／告井延隆(つきのぶたか)

名古屋市出身 ポーカリスト、ギタリスト

ロックバンド「センチメンタル・シティ・ロマンス」のリーダー。通称「つーさー」。
様々なアーティストへのライブサポート、レコーディング、編曲をつとめる。

演奏曲目

Can't Buy Me Love

I Feel Fine

Drive My Car

Michelle

Blackbird

Here Comes The Sun

Norwegian Wood (This Bird Has Flown)

In My Life

Here, There and Everywhere

Ticket To Ride 他 全23曲

告井さんのCDにも
注目が集まります

来場者は約100人
市内にとどまらず、
市外からも!

ギターを習っている方も多く、
皆さん、大変熱心に

鑑賞していました。

お問い合わせ

「ロンドン響プラス・クインテット」 1月23日(土)レポート

市民会議委員 塚本伸一(東海大学付属翔洋高等学校教諭)

管楽器の演奏会は、22歳以下が1,000円といふこともあり、吹奏楽をやっている中高生が2階席を埋めることが多い。しかし当時は「アンサンブルコンテスト県大会」が行われていたこともあり彼らの姿は少なく、引き替えに小学生を引き連れた親子連れが多かった。開演前の一時、奏者以上に我々聴衆も、何ともいえない緊張感と期待感、そして今日のプログラムを心ゆくまで楽しみたいという思いに駆られていた。

ロンドン響は創立106年を誇る楽団で、「女王陛下のオーケストラ」として世界的に有名であり、1963年の初来日以来、日本人にもお馴染みのサウンドを届けてくれる。「Brilliant-Sound」と評される理由を間近で感じることが出来た。興奮していたのは、ただけではなかっただろう。我々静岡市民がAOIで聴く音楽会のメリットの1つとして、2階席後方にいても、奏者たちの息づかいが聞こえることを実感出来る点である。私は金管五重奏が、どのようにAOIを響かせて、我々の感性を刺激するのかを注目していた。なぜならば数年前にAOIを使って高校生のアンサンブルコンテストを開催したことがあり、奏者の立場からホールで演奏したことがあるからだ。

その時はしきりに「AOIはよく響くから」「音が埋もれないようにタンギングをはっきりと」「大きな音を出しすぎないで」などを注意して音づくりをしていた。今思えば、AOIの響きをモデルとして捉えていた。まさに愚の骨頂である。その点、さすがロンドン響プラス・クインテット!! 入念なりハーサルがあったにせよ、このホールの響きを自由自在に操って洗練されたサウンドを創り出す姿に、世界一流の奏者集団であることをさまざまと見せつけられた感があった。

1曲目の《ファンファーレ》では、Tubaのペダルトーンが、AOIのパイプオルガンと共に鳴させているかのような錯覚に陥るほど、強烈なインパクトを与えてくれた。3曲目の《空想、おもちゃ、夢》では、曲名を知らないとも暖かな色彩を感じ取ることが出来た。特にTromboneが受け持つ内声部は、

まさに「暖かな色彩感=暖かい音色」を想像させるに十分なサウンドだった。4曲目《金管五重奏曲》は、高校生も演奏する機会があるが、今回の演奏はその曲の価値を5倍にも10倍にもしてくれた。「曲が生きもののように」躍動感あふれるサウンド(con brio)、AOIのすべてを計算しているかの如く、粒立ちのよい音、legatoの箇所などはまさにExcellentだった。これがプロの音であると再確認し、20分の休憩に入った。5曲目《ミュージック・フロム・チーワー》は12世紀に活躍したイギリスの詩人の戯曲をラジオ放送するために作曲されたものである。情景を彷彿とさせる曲であり、すべての樂章にインパクトがあった。重なり合う非和声音が、聴く者の心を掴んで止まない。

すべての曲で5人のプロ奏者たちは、テューバのハリルド氏を中心にして演奏中に互いに合図を出していた。もちろんアイコンタクトだ。美しいハーモニーを奏でる時には優しい眼差しで、シリアスな場面の時には厳しい表情で、曲想を全身で豊かに表現していたように見えた。アンサンブルに限らず「音楽する」時には、相手の目を見て、相手の息づかいを感じ取り、相手の出す音楽を瞬時に感じることは基本であると思う。ソロも大切であるが複数の人とアンサンブルすることは、音楽活動に携わる者にとって最も大事なことであろう。これは人間活動で最も重要視されるべき「協調性・他者への理解力」の育成にも繋がる。

一流的音楽家が紡ぎ出す音楽のメッセージを身近に感じることが出来る幸運、それをこのAOIで実感できた。100余年の伝統と格式のあるロンドン響に根付く「音楽の力」を静岡の地で目の当たりにして、会場に駆けつけた聴衆にとっていい刺激になったと確信している。演奏会は自分の目と耳で感じ取ることが一番だということを実感し、アンコールを2曲も聴くことが出来て、大変満足げに帰路につく聴衆が多かったことは紛れもない事実である。もちろん私も含めて。

はじめている」というような内容。トランペットとホルンの輝かしいファンファーレが春の ottuzo を高らかに告げ、「あたりは緑に染まり、蝶が舞う」(初演を指揮したメンデルスゾーンへの手紙)。初め、4つの樂章には〈春のはじまり〉〈黄昏〉〈愉悦の遊び〉〈春、たけなわ〉との標題があった。そこから想像できるように、第1番はベートーヴェンが確立した4樂章の形式を踏襲し、ドイツの交響曲の伝統を受け継ぐ。

第4番はクララに捧げられた幻想的な愛のドラマ。クララの22歳の誕生日プレゼントとして秘かに作曲された。いっしょに暮らしているのだから、シューマンも彼女の望みをもちろん判っていたはずだ。4つの樂章が切れめなく続けて演奏されるのが特徴で、「ひとつの樂章からなる序奏、アレグロ、ロマンツェ、スクルツォおよび終曲」と題されたこともある。ロマンティックな感情のありようを音響化しようとして、その有機的な性質によって、シューマンは、ベートーヴェンという絶対的な構造を逸脱し、超越することになったのである。

これまでピアノ曲ばかり作曲してきたシューマンだが、クララとの関わりが彼に新たな創作への意欲をもたらしたのだろう。結婚した年には《詩人の恋》などの歌曲がつづき生まれる。「歌曲の年」だ。《ミルテの花》は結婚式の前夜、クララに捧げられた。翌1841年は「交響曲の年」。いま、第1番、第4番とされる変ロ長調とニ短調の交響曲を手がける。クララは彼に管弦楽曲を期待していた。彼女は結婚の1年ほど前、日記に記している。「それこそ彼の本領なのだ! 彼をそしむることができますように」。

愛の勝利、その喜びは春にこそふさわしい。第1番は友人の詩に触発され、作曲された。「晴れよ、天を覆う重苦しい灰色の雲、谷には春が萌え

学芸員雑記 Memorandum



小林旬 静岡音楽館 AOI 学芸員

シューマン、結婚から交響曲へ。

誰にとってもそうかもしれないけれど、ロベルト・シューマンにとって結婚は、とりわけ大きな転機となった。それは1840年。彼は、師フリードリヒ・ヴィークの娘クララと結婚した。ロベルト、30歳、クララ、20歳(結婚の翌日が21歳の誕生日)。師には激しく反対されていた。裁判にまで至ったほどだ。

これまでピアノ曲ばかり作曲してきたシューマンだが、クララとの関わりが彼に新たな創作への意欲をもたらしたのだろう。結婚した年には《詩人の恋》などの歌曲がつづき生まれる。「歌曲の年」だ。《ミルテの花》は結婚式の前夜、クララに捧げられた。翌1841年は「交響曲の年」。いま、第1番、第4番とされる変ロ長調とニ短調の交響曲を手がける。クララは彼に管弦楽曲を期待していた。彼女は結婚の1年ほど前、日記に記している。「それこそ彼の本領なのだ! 彼をそしむることができますように」。

今年、シューマン生誕200年。静岡音楽館AOIでは、4月27日と11月28日の2回に分けて、シューマンの交響曲全4曲をお贈りいたします。

富田真由香さん
Mayuka TOMITA
バーカッション
第12回「静岡の名手たち」
オーディション合格者

AOI ゆかりのアーティスト

静岡の音楽家たちにとって登竜門的存在となっている「静岡の名手たち」オーディション。今回は、これまでの合格者であり、現在それぞれに活躍中の、2組のアーティストにお話をうかがいました。

——「静岡の名手たち」オーディションを受けた、きっかけを教えてください。

何か新しい事をしたいと思っていた矢先に、大学に掲示されていたオーディションの募集要項がふと目にきました。締め切りが数日後だったので、急いで申し込みをしたのがきっかけです。

——「合格者によるコンサート」への出演後、何か変化がありましたか?

それまで、私の練習方法は、ただやみくもに「練習しまくる」という感じでした。しかし、それを変え、楽譜を見て音楽的イメージを作つてから練習するという方法に直りました。それが合格に繋がり、新しい自分としての自信にもなったと思います。それから、いくつかAOIのコンサートに出演させて頂き、どれも楽しく演奏させて頂きました。とても貴重な経験となっています。

——AOIに対するイメージをお教えください。

スタッフの方々もとても良くしてくださるので、訪ねると自然と自分のモチベーションが上がる様なところです。あと、富士山が見えて綺麗なところ。

——好きな(あるいは尊敬する)作曲家・音楽家はいますか?

好きな作曲家は、ショパン、ドビュッシー等(あまり打楽器で演奏する事はありませんが...)。バッハや現代音楽の石井真木も好きですが、彼らの作品はよく演奏します。尊敬する音楽家は、皆打楽器奏者の方ですが、岡田知之先生、池上英樹さん、マリンバの神谷百子先生です。

——クラシック音楽以外で、好きな(あるいは尊敬する)アーティストは、いますか?

ソウルミュージックのマーク・ゲイ、電子音や映像等を駆使するユニット、コネリアス等が好きです。本でよく読むのは、銀色夏生さんのものです。

——音楽以外で、趣味や特技、ハマっていることなどがあれば教えてください。

料理は好きですが、特別上手い訳ではありません。かわいいものも好きです。雑貨など。

参加者募集中! いずれも年に1回の募集ですので、お見逃しなく。

第12期 子どものための音楽ひろば

講師／野平一郎(作曲家、ピアニスト、静岡音楽館AOI芸術監督)

加藤雅治(俳優)、志村泉(ピアニスト)、
戸崎裕子、戸崎文葉(合唱指導者)
原田敬子(作曲家)、松倉利之(打楽器奏者)ほか
(50音順)

日程 5/8(土)より全24回 概ね月2回、土・日曜日に開催

会場／静岡音楽館AOI・講堂(7階) ほか

対象／新小学4年生～中学3年生

受講料／¥12,000

締切り／2010年3月20日(土)必着

第5期 ピアノ伴奏法講座

講師／野平一郎(作曲家、ピアニスト、静岡音楽館AOI芸術監督)

漆原啓子(ヴァイオリン奏者)、横川晴児(クラリネット奏者)

①9/11(土) ②9/12(日) ③10/16(土)

④10/17(日) ⑤11/13(土) ⑥11/14(日)

⑦12/18(土) ⑧12/19(日) ⑨2011/15(土)

⑩1/16(日)

①②⑥はヴァイオリン、③④⑧はクラリネット、⑤⑦はトリオ、

⑨はヴァイオリンとクラリネット、⑩は修了演奏会を開催予定。

会場／静岡音楽館AOI・ホール(8階)、講堂(7階)

受講料／¥120,000

締切り／2010年5月9日(日)必着

第15回 「静岡の名手たち」オーディション

開催部門 7/24(土) 鍵盤楽器、邦楽

7/25(日) 管楽器、アンサンブル

参考料／¥3,000(1組)

審査員／野平一郎(審査員長)

小林美恵、佐久間由美子、志村泉、

高橋アキ、田村博巳、山登松和(50音順)

会場／静岡音楽館AOI・ホール(8階)

募集数／150組

※定数に達した場合は、期日前でも締切させていただきます。

締切り／2010年5月9日(日)必着

募集要項をご希望の方へ 静岡音楽館AOIホームページよりダウンロードしていただくか、静岡中央郵便局併設ビル内7階静岡音楽館AOI受付カウンターへどうぞ。

村松美奈さん

Mina MURAMATSU

ピアノ・デュオ

第9回・14回

「静岡の名手たち」

オーディション合格者

村松里恵さん

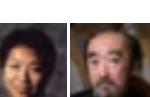
Rie MURAMATSU

全公演
22歳以下
¥1,000!会員
10%
OFFAOIのコンサートシリーズをお楽しみください
芸術監督 野平一郎第1期 3/6(土)より発売
会員先行発売 2/27(土)~3/5(金)第2期 8/14(土)より発売
会員先行発売 8/7(土)~13(金)第3期 11/6(土)より発売
会員先行発売 10/30(土)~11/5(金)1 オーケストラを聴こう
シューマン：交響曲全集Ⅰ4/27(火)
19:00 開演
(18:30 開場)
全指定 ¥5,000
Pコード 345-0442 ランチタイム・コンサート
工藤重典(フルート)&福田進一(ギター)
GOLDEN DUO5/7(金)
11:30 開演
(10:00 開場)
※12:30 終演予定
全指定 ¥1,800
Pコード 345-0473 小菅優(ピアノ) 横木大進(ヴァイオリン)
川本嘉子(ヴィオラ) 趙靜(チェロ)6/9(火) 19:00 開演 (18:30 開場)
全指定 ¥5,000 Pコード 345-0484 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ選集Ⅲ
ファジル・サイ ピアノ・リサイタル7/3(土)
18:00 開演
(17:30 開場)
全指定 ¥4,000
Pコード 345-0495 オペラ・コンサート
カルメン8/10(火)
19:00 開演
(18:30 開場)
全指定 ¥5,000
Pコード 345-051

6 驚異！5台のピアノの競演

10/14(火)
19:00 開演
(18:30 開場)
全指定 ¥4,800
Pコード 345-0527 AOI・レジデンス・クワル텟
子どものための弦楽四重奏10/23(土)
15:00 開演
(14:30 開場)
全指定 ¥2,500
親子券 ¥3,000
Pコード 345-0538 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ選集Ⅳ
スタンリー・ホッポランド
フルテピアノ・リサイタル10/29(金)
19:00 開演
(18:30 開場)
全指定 ¥4,000
Pコード 345-056

9 印象派の音楽

11/11(木)
19:00 開演
(18:30 開場)
全指定 ¥4,000
Pコード 345-05710 オーケストラを聴こう
シューマン：交響曲全集Ⅱ11/28(木)
15:00 開演
(14:30 開場)
全指定 ¥5,000
Pコード 345-059

11 クリスマス★コンサート

12/25(木)
15:00 開演
(14:30 開場)
全指定 ¥2,500
親子券 ¥3,000
Pコード 345-060

お得なセット券あります！

セットで購入は
セットで購入は
より充実!
よりお得!セット券購入が
断然おすすめ！至福の音楽生活を満喫。各期発売日を
待たずして購入できます。

まるごとセット ¥50,000

左記全15公演

シューマンの交響曲のすべてを
2回のコンサートで。

オーケストラを聴こう

シューマン
交響曲全集セット

¥9,000

左記①回の公演

ベートーヴェンの
ピアノ・ソナタをシリーズで。

ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ選集セット

¥7,000

左記④回の公演

ランチタイムに極上デュオで
贅沢なひとときを。ランチタイム・コンサート セット
¥3,000

左記④回の公演

演奏中、音を立てる人が気になります。(藤枝市 女性)

AOIではコンサート時、皆様が快適な時間を過ごせるよう、AOI
主催公演チラシに注意事項を記載している他、マナーガイドの
配布、スタッフの声かけなどに努めています。皆様にもご
理解、ご協力ををお願い申し上げます。AOIの大ファンです。
今後の企画を楽しみにしています。(愛知県 男性)

ありがとうございます。「静岡音楽館AOIコンサートシリーズ2010-11」でも、「シューマン：交響曲全集」や「驚異！5台ピアノの競演」など、AOIならではの企画が満載です。さらに今年は新たに、シリーズ全15公演を一括購入できる、贅沢な「まるごとセット券」をご用意しました。チケット購入に何度も足を運ばなくともよく、発売前の公演のチケットも手に入ります。価格も1公演ずつ購入するより断然お得です。その他、各種セット券を取り揃えていますので是非ご利用ください。

AOI Communicationひろば

お客様からのご意見・ご感想を紹介し、
スタッフがお答えします。演奏中に花束を渡しても
よいのでしょうか？

(葵区 女性)

AOIのホールは小さな音でもよく響くため、花束などの持ち込みはご遠慮いただいております。ご希望の際はスタッフから出演者にお渡しすることもできますので、お尋ねください。

静岡音楽館俱楽部会員の皆さんへ

お名前、ご連絡先、銀行口座等、ご登録内容に変更が生じた場合は、速やかに下記までご連絡ください。
なお、平成23年度以降の退会をご希望のかたは、平成23年2月末日までに、静岡音楽館俱楽部事務局へ退会届をご提出ください。ご提出なき場合は自動更新となりますので予めご了承ください。

次のことを行なう上、チケットをお求めください。
皆様のご理解、ご協力ををお願いいたします。

※ 価格は税込です。

※ 都合により内容を変更する場合があります。

※ お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。

※ 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。

※ 携帯電話、アラーム付時計等の使用はご遠慮ください。

※ 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください(ただし、1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を優先してご案内いたします)。

※ 静岡音楽館AOIでは、小さなお子様にも良い音楽を聴いていただきたいと考え、未就学児童の入場を制限しておりません(2歳以下のチケットが必要です)。小さなお子様連れのお客様は、他のお客様のご迷惑にならないよう充分ご配慮ください。

託児サービス
要事前予約・託児料: 一人 ¥1,000
すわん TEL: 054-247-7477 (9:00 ~ 21:00)
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。

※ そのほか、他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は、固くお断りいたします。

静岡音楽館俱楽部 法人会員 (2010年2月末現在) 50音順

かわした歯科クリニック／コカ・コーラセントラルジャパン(株)静岡支店／(株)サンタモンコーポレーション／
静岡ガス(株)音楽部／静岡ターミナルホテル(株)／(株)静岡博報堂／鍵灸・指圧 六番町めちぐすい／(株)タミヤ／
(株)竹醉／三菱電機(株)静岡製作所

JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局
静岡市美術館 (10月開館)
静岡市立美術館

・駿府博物館

・松坂屋

国道1号線

・ホテルアソシア静岡

①N

至 東京

・パレスシェ

JR静岡駅

静岡科学館のく・く・

* 当館専用の駐輪場・駐車場はありません。



CONCERT HALL SHIZUOKA

静岡音楽館 Aoi

月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館) 9:00~21:30開館

〒420-8691 静岡市葵区黒金町1番地の9

お問合せ

054-251-2200

AOI

検索

8Fバーカウンターでワンショット!

AOI主催コンサートでは、会員の方に8F
バーカウンターにてグラスワイン・コーヒー・
紅茶をサービスしております。ぜひ、サー
ビスチケットをご利用ください。

サンタモンコーポレーション

特別協賛:

静清信用金庫 TOKAI

文化庁

助成: AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS 平成22年度文化厅芸术拠点形成事業